沿　革

多治見市は、岐阜県の南南東にあたり、東経137度8分、北緯35度20分に位置し、名古屋から北東に36km、JR中央本線、太多線などの東濃の交通拠点であり、国道19号、248号、さらに市北部に中央自動車道が東西に走り、東濃地方の産業、経済、文化の中心地であるとともに中部経済圏の一翼を担う重要な位置にあります。

ヤマト王朝が成立してから、尾張との交通が比較的容易であったことからその勢力圏内に含まれ開拓が進み、奈良・平安時代より陶器産国として知られ、釉薬・焼成・技法の上にも一大進歩を遂げ、日本陶業の中心地となりました。

美濃は醍醐天皇の延喜式には陶器調貢の国と定められていますが、鎌倉時代からは美濃源氏土岐氏の所領として知られ、南北朝時代の忠臣多治見国長公は太平記にも有名です。

桃山茶陶時代を経て徳川時代からは、陶磁器の産業としての発展がめざましく、独自の陶都が形成されてきました。

明治22年に町制施行、昭和15年に市制を施行、平成18年に土岐郡笠原町と合併し現在に至っています。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1865	慶応元年	旗本の領地を廃して笠松県に属する。
1871	明治 4年	廃藩置県により尾州領は名古屋県、幕領は笠松県に属し、のち一円岐阜県となる。
1872	5	庄屋組頭、百姓代制を廃して戸長制となる。
1879	12	郡区町村編成法により土岐郡役所（高山村）、可児郡役所（御嵩村）が置かれた。
1880	13	明治天皇の巡幸。
		初めて多治見橋が架かる。
1884	17	市之倉村を合併。
1888	21	市之倉・妻木・生田・名古屋の各街道が開かれる。
1889	22	多治見村に町制施行。
		多治見分署が警察署に昇格する。
1896	29	市之倉村を分村する。
1899	32	豊岡村に町制施行。
1900	33	中央線　名古屋～多治見間が開通する。1日4回運転。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1902	35	虎渓用水が開さくされる。
1906	39	電灯所が開業され、最初の電灯がつく。
		屠場が開設される。
1911	44	中央線全通、鉄道による陶磁器輸送がさかんになる。
1913	大正 2年	土岐郡立陶器工業学校が当町に移転開校する。
1914	3	木管を利用した簡易水道が奥川を水源として小路町・錦町・三笠町一帯にひける。
		小泉村耕地整理が施行される。
		永保寺所蔵絹本着色千手観音図が国重要文化財に指定される。
		永泉寺木造聖観音立像が国重要文化財に指定される。
1921	10	坂上地区に上水道が敷設される。
1923	12	多治見高等女学校が開設される。
1924	13	岐阜県陶磁器試験場が開設される。
1925	大正14年	多治見幼稚園が開園。
		豊岡町耕地整理が施行される。
1927	昭和 2年	昭和橋、記念橋が完成する。
1928	3	豊岡小学校内に豊岡幼稚園が設立される。
		太多線、笠原線が開通する。
1929	4	豊岡町立豊岡実践女学校が開校する。
1930	5	多治見尋常高等学校（養正小）が現地に建設される。4,991㎡
		神言修道院が開院。
		省営バス岡多線、多治見～瀬戸間　開通する。
1934	9	豊岡町及び泉町の一部を合併。
1936	11	多治見橋が完成する。
1938	13	県立多治見病院が設置される。
1940	15	市制が施行される。面積　35.14k㎡　　人口　26,820人
		多治見市広報第1号が発行される。
1941	16	新設小学校　昭和国民学校が開校する。
		第1回市民体育大会が開催される。（以後、33年まで開催）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1943	18	第1回市美術展が開かれる。
1944	19	小泉村及び池田村23.58k㎡を合併。
1945	20	防火帯設置のため市内建物千余戸を強制除去する。
		市街地の町名地番改訂が実施される。
1946	21	天皇陛下巡幸。
		府県制及び市制の改正法律が発布され、20歳以上の男女に市議会議員の
		選挙権が与えられた。
		多治見商工会議所が創立される。
		多治見市図書館が開館。（多治見実践女学校内）
1947	22	多治見簡易裁判所、検察庁が設置される。
		学制改革により新制中学校が発足する。
		平野中学校（現　養正小学校地）
		渓南中学校（現　精華小学校地）
		共栄中学校（旧　共栄小学校地）
		平和中学校（現　昭和小学校地）
		平和中学校小泉分校（現　小松陶器）
		平和中学校池田分校（現　永泉寺南）
		陶磁器の輸出が再開される。
		健康保険多治見市民病院が開設される。
1948	23	多治見市警察署が設置される。
		学制改革により高等学校を統合再配置し2校となる。
		岐阜県立多治見工業高等学校
		岐阜県立多治見高等学校（多高、女子高、私立女子高が合同）
		平野・渓南・共栄中学校統合により陶都中学校が設立される。
		（現　多治見北高校地）
1949	24	多治見～名古屋即時通話が開通する。
		多治見市消防本部が発足する。
		多治見スタジアムが開設される。グランド両翼92m　中堅122m　12,900㎡

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1949	昭和24年	道路交通法令改正”人は右、車は左”対面交通となる。
1950	25	愛岐道路が着工される。
		養老院が開設される。
		市役所庁舎が竣工する。（1,976万円　延2,694㎡）
1951	26	土岐郡市之倉村（5.70k㎡）と笠原町（19.72k㎡）を合併し、人口51,690人となる。
		上絵付研究所が開かれる。
		火葬場が新設される。（北市場）
		岡多線敷設促進期成同盟会が設立される。
1952	27	市の区域の一部分離により笠原町（15.52k㎡）が発足する。
		上水道改良工事着工。市街地全域に水道給水計画、計画人口40,000人。
		（事業費17,375万円）
		古虎渓駅が開設される。
		多治見市警察署が廃庁される。
		虎渓山永保寺開山堂、観音堂が新国宝に指定される。（屋根修理完成）
		太多線根本駅が開設される。
1953	28	健康保険多治見市民病院が市営に移管される。
		美濃焼大見本市が開催される。
		多治見商工会議所内に古陶器陳列館が完成する。
		南ヶ丘中学校校舎が完成する。1,329㎡（現　多治見市総合体育館地）
1954	29	中央線複線電化協議会が発足する。
		町内会が発足、区長会組織が結成される。
1955	30	荒川豊蔵氏重要無形文化財（人間国宝）に指定される。
		川北地域への水道給水が開始される。
		中央道建設促進期成同盟会が結成される。
1956	31	岐阜県自動車学校多治見分校が開校する。
		市之倉小学校が完成する。
		養正小学校附属幼稚園が開園する。540㎡
		市長中国訪問。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1956	昭和31年	じん芥焼却場が完成する。10トン炉
		小泉保育園が完成する。535万円　1F588㎡　敷地1,471㎡
1957	32	多治見市初の鉄筋コンクリート校舎　滝呂小学校が完成する。1,639㎡
		天皇・皇后両陛下行幸啓。
		皇太子殿下御行啓。
		全国初の有料道路として愛岐道路が開通する。
		工費3億4,000万円　幅6.0m　延長11,763m
		未曾有の集中大豪雨。被害総額4億4,700万円
		陶都中学校を分離し、多治見中学校が発足する。校舎完成　2,462㎡
1958	昭和33年	市之倉中学校を廃し、南ヶ丘中学校に統合する。
		多治見北高校が開校する。
1958	33	陶都中学校校舎が完成する。2,838㎡
		精華小学校プールが完成する。25m6コース
1959	34	廿原町の「柿」が県の天然記念物に指定される。
		養老施設多容荘が完成する。
		伊勢湾台風襲来。被害　倒壊家屋980戸　浸水家屋57戸
		陶磁器意匠研究所が市に移管される。
		昭和小学校プールが完成する。25m6コース
1960	35	国長橋が完成する。
		多治見女子高校が開校する。（多高改称）
		姫治村の一部（11.42k㎡）を合併。
		南ヶ丘中学校プールが完成する。25m6コース
		名誉市民第1号に井深捨吉氏が推挙される。
		消防音楽隊が設置される。
		養正小学校プールが完成する。25m6コース
		池田小学校新校舎が完成する。2,096㎡
1961	36	南姫出張所が完成する。
		し尿処理場が完成する。1日27・処理

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1961	昭和36年	国民金融公庫多治見支店が開設される。
		市之倉公民館が完成する。
		第1次町名地番の変更事務が完了する。
		陶都中学校プールが完成する。25m6コース
		多治見中学校プールが完成する。25m6コース
1962	37	東濃3市1町で「安全都市共同宣言」を行う。
		駅前及び新町・末広町一帯が防災建築街区に指定される。
		市民センターが完成する。
		第2次町名地番の変更事務が完了する。
		陶技学園が開かれる。
		米国テラホート市と姉妹都市となる。
		テラホート市長ラルフ・タッカー氏多治見市を親善訪問。
		市民憲章が制定される。
		平和中学校校舎が完成する。2,832㎡
		共栄簡易水道の給水が開始される。事業費2,294万円
1963	38	中央線　春日井～中津川間複線工事が始まる。
		南ヶ丘中学校屋内運動場が完成する。
		市役所機構改革が実施される。（部制を採用、市民相談室を設置）
1963	39	電話が自動化される。
		多治見駅の新駅舎が完成する。総面積2,090㎡　総工費8,900万円
		小泉中学校屋内運動場が完成する。787㎡
		多治見市民体育館が完成する。1,963㎡
		共栄小学校プールが完成する。25m6コース
1965	40	陶都中学校屋内運動場が完成する。2,009万円　鉄筋2Ｆ989㎡
		多治見市の人口6万人を突破する。
		多治見駅前広場が完成する。
		第20回岐阜国体が開催される。野球・ボクシングの主会場となる。
		天皇・皇后両陛下行幸啓。（市民センターと岐阜県陶磁器試験場）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1965	昭和40年	坂上児童館が完成する。
		ごみ焼却場20トン炉が完成する。
		小泉中学校プールが完成する。25m6コース
1966	41	多治見中学校屋内運動場が完成する。2,175万円　鉄筋884㎡
		青少年健全育成推進協議会が誕生し、「青少年育成都市宣言」を行う。
		中央線複線電化が開通する。名古屋～瑞浪間50.1km
		陶磁器意匠研究所新館が完成する。3,473万円　鉄筋2Ｆ　1,218㎡
		テラホート市長ラルフ・タッカー氏多治見市を親善再訪問。
		墓地公園、都市下水道が着工される。
1967	42	南ヶ丘中学校校舎が増築される。
		南姫診療所が開設される。
		平和中学校屋内運動場が完成する。1,033㎡
		南姫小学校校舎が完成する。4,808万円　鉄筋2Ｆ1,047㎡　他83㎡
		交通災害共済制度が発足する。
1968	43	諏訪林道が完成する。
		都市計画法の規定により用途地域の指定が行われる。1,269.7ha
		勤労青少年ホームが完成する。2,980万円　鉄筋2Ｆ748㎡
		平和霊苑造成、墓地公園が完成する。
		第2次水道拡張工事が着工される。計画給水人口74,000人　事業費7億4,200万円
		共栄小学校校舎移転改築が完成する。1,678万円　573㎡
		多治見市総合開発計画（第1次）が策定される。
1969	44	南姫小学校屋内運動場が完成する。1,573万円　鉄筋1Ｆ495㎡
		滝呂小学校屋内運動場が完成する。2,442万円　739㎡
		陶都大橋が完成する。2億9,317万円　幅20m　全長146.63m
		市民プールが完成する。50mプール　9コース　他幼児用プール
		市陸上競技場が完成する。24,800㎡
		南姫小学校プールが完成する。25m6コース
		公共下水道事業が着工される。処理区域150.8ha

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1969	昭和44年	美坂保育園が開園する。鉄筋1Ｆ581㎡
1970	45	中央自動車道西宮線合同起工式。（東京杉並～愛知小牧　全長347.7km）
		精華小学校校舎2棟が焼失する。
		才竹林道が完成する。幅4ｍ　延長3km余
		滝ヶ洞林道が完成する。幅4ｍ　延長2km余
		小泉小学校校舎改築が完成する。553㎡
		平和中学校プールが完成する。25ｍ6コース 1,255万円
		加藤鐐一市長　姉妹都市テラホート市訪問。
		精華小学校附属幼稚園が設立される。361㎡
		市役所南分庁舎が焼失する。
1971	46	国道19号多治見バイパス工事が完成する。
		滝呂保育園が完成する。1,118.24㎡　5,003万円
		市之倉小学校屋内運動場が完成する。2,281万円　鉄筋1Ｆ569㎡
		荒川豊蔵氏文化勲章を受賞、多治見市名誉市民に推挙される。
		ごみ焼却場50トン炉が完成する。1億2,700万円
		北消防署が完成する。鉄筋2Ｆ1,025㎡　6,489万円
		滝呂小学校プールが完成する。25ｍ6コース
		駅前防災建築街区造成事業（駅前ビル）が完成する。
1972	47	東濃西部地域広域市町村圏計画が策定される。
		昭和小学校附属幼稚園が開園する。315㎡　1,475万円
		学校給食センター（高根）が完成する。670㎡　5,965万円
		土合橋が完成する。
		中央自動車道　小牧～多治見間が開通する。
		大畑センター（不燃性廃棄物埋立処理場）が開設される。
		市之倉小学校プールが完成する。25ｍ6コース
1973	48	ソ連青年が友好使節として来市。
		北野保育園が完成する。751㎡　3,739万円
		加藤幸兵衛氏が、名誉市民に推挙される。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1973	昭和48年	広域組合の粗大ごみ処理施設が完成する。30トン炉　6,491万円
		多治見市第2次総合開発計画が策定される。
		東濃用水道より受水開始。受水・送配水施設を整備。
1974	49	新市庁舎が完成する。鉄筋6Ｆ・地下1Ｆ　6,411㎡　9億7,243万円
		公共下水道、池田下水処理場通水（雨水）
		岐阜県立多治見高等看護学院が開校する。
		旭ヶ丘保育園が開園する。751㎡　5,304万円
		小泉小学校屋内運動場（844㎡　7,533万円）及びプール
		（2,150万円　25m6コース）が完成する。
		小泉中学校校舎増築が完成する。1,476万円　1億3,259万円
		土岐川が一級直轄河川に昇格。
1975	50	岐阜地方法務局多治見支局移転改築が完成する。810㎡　6,610万円
		共栄保育園移転改築が完成する。鉄骨980㎡　8,202万円
		広域行政による老人休養ホーム「三国山荘」が完成する。
		鉄骨3Ｆ　983㎡　1億6,017万円
		社教センターが開設される。
		4月1日に根本小学校が開校し、8月7日に新校舎へ移転する。2,311㎡
		故柴田一蔵氏多治見市名誉市民に推挙され、名誉市民の称号が追贈される。
1976	51	市之倉保育園が開園する。1,087㎡　9,354万円
		根本小学校校舎新築第2期工事が完成する。3,120㎡
		多治見郵便局移転改築が完成する。
		池田小学校校舎増築が完成する。鉄筋4Ｆ1,265㎡　1億5,521万円
		市役所機構改革が実施される。（市民部と下水道部を新設、総合案内所を設置）
		多治見市の人口7万人を突破する。
		多治見市西部地区農免道路が完成する。
		多治見市史（窯業史料編、在地史料編）が刊行される。
		第1回美濃焼ハワイ展ハワイ州にて開催される。（51年度～59年度）
1977	52	初の中高層耐火構造4階建市営住宅2棟（48戸）が旭ヶ丘に建設される。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1977	昭和52年	公共下水道が供用開始される。処理区域79.0ha
		市営豊岡駐車場が完成する。316台収容
		養護老人ホーム「多容荘」移転改築が完成する。
		図書館移転改築が完成する。
		明和幼稚園が開園する。634㎡
		名工大窯業研究施設が完成する。鉄筋3Ｆ　延1,110㎡　1億5,000万円
1978	53	根本小学校屋内運動場（鉄筋　945㎡　8,086万円）及びプール
		（25m6コース3,667万円）が完成する。
		多治見駅歩道橋が完成する。幅3m　全長184m　3億5,600万円
		養正小学校第1期校舎改築が完成する。鉄筋4Ｆ2,009㎡　1億9,778万円
		共栄小学校校舎改築が完成する。592㎡　6,290万円
		旭ヶ丘公民館が完成する。鉄骨鉄筋平屋建　593.9㎡　6,085万円
		学校給食センター大畑調理場が完成する。鉄筋1Ｆ1,156㎡　2億1,820万円
		小泉中学校校舎増築が完成する。843㎡
1979	54	印鑑登録制度が実施される。（カード式に変更）
		南姫小学校屋内運動場増築工事が完成する。157㎡　2,320万円
		共栄診療所移転改築が完成する。177㎡と併設住宅91㎡　3,784万円
		北陵中学校が小泉中学校から分離し、開校する。
		鉄筋3Ｆ2棟　5,603㎡　7億7,994万円
		プール完成　25m8コース　4,894万円
		故前市長　加藤鐐一氏が、多治見市名誉市民に推挙され、名誉市民の称号が
		追贈される。
		多治見市議会一般質問がテレビ中継される。（岐阜テレビ）
		旭ヶ丘運動公園（11,200㎡　8,300万円）及び弓道場（敷地1,820㎡　2,117万円）
		が完成する。
		市営音羽駐車場及び駅前駐車場がオープンする。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1979	昭和54年	養正小学校第2期校舎改築及び屋内運動場が完成する。
		第2期校舎改築　4,570㎡　4億9,830万円
		屋内運動場　945㎡　8,521万円
		精華小学校校舎改築及び屋内運動場が完成する。
		校舎改築（鉄筋3Ｆ2棟）　3,543㎡　3億7,416万円
		屋内運動場　945㎡　8,619万円
1980	55	多治見市民友好訪中団一行40名が景徳鎮市外4市を友好訪問。（2/22～3/6）
		第2次東濃西部地域新広域市町圏計画が策定される。
		北陵中学校屋内運動場が完成する。鉄筋コンクリート1Ｆ1,020㎡　1億666万円
		市民病院診療・管理棟増築が完成する。
		市之倉事務所移転改築が完成する。
		多治見女子高等学校が20年ぶりに男女共学となり、多治見高等学校に改称される。
		北栄小学校が根本小学校から分離し、開校する。
		鉄筋3Ｆ2棟　5,358㎡　7億9,087万円
		プール完成　25m6コース　小プール　6,229万円
		多治見市史（通史編上巻）が刊行される。
1981	56	県東濃西部総合庁舎が完成する。延6,974.94㎡
		北栄小学校屋内運動場が完成する。945㎡　1億774万円
		昭和小学校第1期校舎改築が完成する。鉄筋コンクリート4Ｆ2,964㎡　4億440万円
		昭和幼稚園園舎改築が完成する。
		市之倉公民館が完成する。
		文化会館が完成する。延7,552㎡　21億円
		第3次総合開発計画が策定される。
		滝呂小学校校舎改築が完成する。鉄筋コンクリート4Ｆ2,266㎡　3億5,997万円
1982	57	保健センターが開設される。
		駅前自転車駐車場が完成する。618台収容　5,269万円
		昭和小学校第2期校舎改築が完成する。
		鉄筋コンクリート4Ｆ2,744㎡　3億5,569万円

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1982	昭和57年	多治見中学校校舎増築が完成する。鉄筋コンクリート2Ｆ1,080㎡ 2億4,445万円
		北丘球場が完成する。左右両翼90m　センター110m　12,900㎡
		総合射撃場が完成する。24,700㎡
		じん芥処理場　三の倉センターが完成する。50トン炉2基 1,292㎡ 15億7,847万円
		市の花「ききょう」、市の木「シデコブシ」を決定。（条例制定）
		条例制定により選挙ポスターは指定された掲示板でしか貼れなくなる。
		人口8万人を突破する。
1983	58	昭和小学校大食堂が完成する。鉄骨1Ｆ831㎡　1億365万円
		南ヶ丘中学校校舎移転新築第1期工事が完成する。
		鉄筋コンクリート3Ｆ3,810㎡　5億3,660万円
		陶都中学校校舎増改築が完成する。
		鉄筋コンクリート2Ｆ950㎡　鉄骨1Ｆ122㎡　ブロック52㎡　2億8,402万円
		小泉保育園園舎改築が完成する。鉄筋コンクリート2Ｆ811.20㎡　1億3,820万円
		風致地区が指定される。高根山地区14.1ha　虎渓山地区37.4ha　窯洞地区15.9ha
		陶磁器技術開放センターが完成する。鉄筋コンクリート2Ｆ515㎡　焼成棟96㎡
		南ヶ丘中学校プールが完成する。25m8コース
		共栄調理場が完成する。841.43㎡
		市民病院病棟増築が完成する。オープンベッド17床を導入。
		南ヶ丘中学校校舎移転新築第2期工事が完成する。
		鉄筋コンクリート2Ｆ1,699㎡　鉄骨166㎡　ブロック46㎡　2億4,407万9千円
		多治見国際協会が発足する。会員　法人120　個人150
1984	59	南ヶ丘中学校屋内運動場移転新築が完成する。
		鉄筋コンクリート1,020㎡　1億2,410万円
		小泉小学校校舎改築が完成する。
		鉄筋コンクリート2Ｆ1,945㎡　ブロック59㎡2億9,990万円
		北栄小学校校舎増築が完成する。鉄筋コンクリート3Ｆ1,073㎡　1億2,905万円
		共同福祉施設が完成する。鉄筋コンクリート2Ｆ550㎡
		特殊浴場が完成する。58㎡　特殊浴場1　普通浴場1

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1984	昭和59年	新消防庁舎が完成する。鉄筋コンクリート4Ｆ　地下1Ｆ2,894㎡　6億1,050万円
		防災行政同報無線が設置される。市内90カ所
1985	60	市之倉小学校校舎移転新築が完成する。
		鉄筋コンクリート3Ｆ3,067㎡　鉄筋コンクリート2Ｆ　1,006㎡　5億9,600万円
		東濃西部経済懇話会が発足する。
		関谷源吾氏、加藤庄六氏、加藤乙三郎氏、三氏が多治見市名誉市民に推挙される。
		加藤直樹市長、加藤吉秋議員、青年会議所理事長藤田雅俊氏外一行4名が姉妹都市
		米国テラホート市訪問。
		総合体育館が完成する。第一体育館（鉄筋コンクリート3Ｆ）6,995㎡
		第二体育館1,011㎡　研修棟625㎡　16億9,693万円
		多治見市日中訪中団一行19名が唐山市・北京市外4市を友好訪問。
		テラホート市議会議長ラリー・カークナー市外一行7名が多治見市を親善訪問。
		急激な円高のため、円高利子補給制度を導入。
		多治見市行政改革大綱が策定される。
1986	61	北陵中学校校舎増築が完成する。鉄筋コンクリート3Ｆ640㎡　7,775万円
		市之倉小学校屋内運動場移転新築が完成する。鉄筋・鉄骨725㎡　1億1,520万円
		住民情報システムにより住民票等の即時発行ができるようになる。
		市民文化誌「市民文化の薫り」が発刊される。
		シルバー人材センターが開所される。
		いじめ問題指導対策室が開設される。
		市之倉小学校プールが完成する。25m6コース　小プール　6,950万円
		駅前修景事業が完成する。修景事業　6,035万円　植栽工事　234万円
		広報モニュメント　2,820万円
		自転車の放置に関する条例が施行される。
		国際陶磁器フェスティバル美濃'86 開催。会期 11/2～9　入場者数 110,198人
		多治見市が特定不況地域に指定される。
1987	62	尼ヶ根古窯発掘調査が終わる。
		耐震貯水槽が完成する。15,000㎥×2日分貯水　3,300万円

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1987	昭和62年	市民病院の駐車場が増設される。土地取得費　1億2,000万円　22台分
		三の倉道路が供用開始される。延長　1,558.1m
		脇之島小学校が昭和小学校から分離し、開校する。鉄筋コンクリート3F　2,313㎡
		鉄筋コンクリート2F1,130㎡　5億9,970万円
		議員定数が30名から28名になる。
		多治見市史（通史編下巻）が刊行される。
		市役所機構改革が実施される。環境整備課と公害交通課が統合し環境交通課となる
		駅周辺整備調査室が設置される。
		多治見国際協会、テラホート市親善訪問。
		愛岐道路が無料化される。
		市民相談室を改装、ビデオライブラリー設置。
		給食用新磁器食器の試用開始（昭和小学校）。
		休日急病診療所が開設される。
1988	63	岐阜県陶磁資料館が開館する。壁式鉄筋コンクリート造平屋建　4億5,700万円
		南姫中学校が小泉中学校から分離し開校する。
		鉄筋2・3F　2棟　4,485㎡　7億1,660万円
		図書館分館が開館する。鉄筋2F　590.2㎡　1億1,241万円　蔵書数9,249冊
		共栄小学校増築工事が完成する。鉄筋2F　630㎡　1億5,900万円
		核融合研究所の工事が着手する。
		脇之島小学校屋内運動場及びプールが完成する。
		屋内運動場　919㎡　1億4,315万円
		プール25m6コース　小プール　7,100万円
		「多治見の植物」が刊行される。
		深山の森が完成する。30,000㎡　1億5,000万円
		南姫中学校屋内運動場が完成する。1,020㎡　1億5,580万円
		地域農業拠点整備事業が完成する。
		区画整理　3.6ha　しいたけ栽培施設　2棟　213.8㎡　農道舗装　L679m
		集落連絡道　L1,300m　農産物直売所　38.8㎡　体験広場　3,500㎡

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1988	昭和63年	キャンプ場　3,250㎡　テニスコート　4,000㎡　1億5,000万円
		多治見国際協会がテラホート市へ中学生を派遣。
		南姫中学校プールが完成する。25m8コース　7,950万円
		多治見市の人口が9万人を越える。
		多治見オーケストラが結成される。
		総合福祉センター（サンウェールたじみ）が完成する。
		鉄筋コンクリート造　4階建　建築面積　1,165.96㎡
		延床面積　3,949.30㎡　敷地面積　2,682.84㎡
		総事業費　8億4,900万円　土地取得費　1億6,500万円
		旭ヶ丘分団消防車庫が完成する。
		鉄筋コンクリート平屋造　108㎡　総工事費　2,319万円
1989	平成元年	日中友好協会、中国親善訪問。
		小泉中学校校舎改築が完成する。鉄筋コンクリート3Ｆ　5億5,911万円
		多治見労働総合庁舎が完成する。
		東町道路が全線開通する。
		全長　1,930m　幅員　8.0～16.0m　総工事費　11億5,000万円
		小名田中央土地区画整理事業が完成する。
		施工面積　約15.8ha　計画個数　335戸　計画人口　1,206人
		三の倉市民の里（宿泊研修センター）が完成する。
		鉄骨造　2階建（内部木工仕上げ）一部地下鉄筋コンクリート造
		建築延床面積1,659.86㎡　工事費3億306万7,000円　備品費2,288万9,000円
		テラホート市中学生（ウッドローウィルソン中学校）多治見市を親善訪問。
		陶都中学校プール改築が完成する。25m7コース　5,346万円
		安土・桃山陶磁の里が完成する。
		作陶施設　98.80㎡　休息室　39.74㎡　便所　24.84㎡
		3連房式登り窯1基 陶球モニュメント 高さ8m 総工事費8,548万円(63年度事業)
		橋梁・まき置き小屋 97.2㎡ 総工事費 7,332万円(元年度事業)
		JR多治見駅舎が新装され、アスティーになる。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1989	平成元年	国際陶磁器フェスティバル美濃'89が開催される。
		会期　10/22～11/5　入場者数　216,074人
		中学校教育にパソコンが導入される。小泉中学校　42台導入　2,873万円
1990	2	滝呂平成クラブに滝呂分団消防車庫が併設される。
		鉄筋コンクリート　1Ｆ部分　112.32㎡
		第2・4土曜日の閉庁が始まる。
		市之倉小学校校舎増改築が完成する。鉄筋コンクリート3Ｆ　709㎡　1億424万円
		養正小学校附属幼稚園園舎改築が完成する。
		鉄筋コンクリート2Ｆ　596㎡　1億3,554万円
		旭ヶ丘児童センターが完成する。鉄筋コンクリート平屋造　336㎡　6,746万5,000円
		脇之島小学校校舎が完成する。鉄筋コンクリート3Ｆ　1,844㎡　2億8,510万円
		養正公民館が完成する。鉄筋コンクリート2Ｆ　976.19㎡　2億1,227万円
		月見センターが完成する。
		敷地面積　7,681.24㎡　建築面積　905.43㎡　延床面積　1,750.07㎡
		総工事費　14億6,215万円
		修道院がライトアップされる。
		第4次総合開発計画が策定される。
		池田小学校プールが完成する。25m6コース　小プール　9,373万円
		日米対抗バレーボール大会が開催される。
		中学生、テラホートへホームスティする。
		市制50周年記念式典が行われる。
		県立多治見病院新棟が完成する。
		バスケットボール日本リーグ多治見大会が開かれる。
		ニューメディア展'90ＩＮ多治見が開かれる。
1991	3	市制50周年感謝の夕べが行われる。
		まちづくり市民会議が発足。
		南姫公民館が完成する。
		鉄筋コンクリート平屋建　992.09㎡　2億6,700万円

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1991	平成3年	南姫30周年記念式典が行われる。
		池田南分団（廿原）車庫が新築される。
		太平公園が完成する。　約1.7ha　約16億円
		脇之島公民館・脇之島事務所・消防団脇之島分団車庫が完成する。
		鉄筋コンクリート2Ｆ　敷地面積　1,318.40㎡　延床面積　951.67㎡
		（公民館　773.75㎡、事務所　67.45㎡、分団車庫　110.47㎡）
		超高温材料研究センター岐阜センターが完成する。
		鉄筋コンクリート2階建　延床面積　1,137㎡　敷地面積　4,219㎡
1992	4	電気自動車「クリーンエンゼル号」（低公害車）を市公用車に導入する。
		国長橋が完成する。橋長113m　幅15.5m
		根本児童センターが新築される。鉄筋コンクリート　延床面積445.35㎡
		文化財保護センターが新築される。軽量鉄骨造平屋　延床面積　667.44㎡
		国際陶磁器フェスティバル美濃'92 が開催される。
		下水マンホールのデザインが市民投票で決まる。
		中学生がテラホートへホームスティする。
		東京ドームで美濃焼キャンペーンとして風鈴を配る。
		駅周辺開発駅前事務所が開所される。
		「超高温材料国際シンポジウム'91 in たじみ」が開催される。
1993	5	小泉公民館、小泉事務所が移転される。鉄筋コンクリート造3Ｆ　1,243.846㎡
		双葉保育園が移転される。鉄骨造　1,252.81㎡
		市之倉児童センターが新築される。鉄筋コンクリート2Ｆ　448.69㎡
		産業文化センターが新築される。鉄骨鉄筋コンクリート6Ｆ　8,319.08㎡
		多治見市の人口10万人を突破する。（4月13日）
		名誉市民 加藤庄六氏の合同葬が行われる。
		東京四谷に美濃焼ＰＲセンターが開設される。 75.62㎡
		東京ドームで美濃焼キャンペーンとして風鈴を配る。
		テラホートの中学生が多治見市へホームステイする。
		24時間サッカーが行われる。

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1993	平成5年	多治見市が全国労働基準関係団体連合会が指定する「ゆとり創造宣言都市」に指定される。
		多治見駅前の新しい広報モニュメントの運用を開始。
		市民病院で処方された薬が、希望の薬局で受取られる院外処方箋の制度が発足。
		国際陶磁器フェスティバル実行委員会が広域的な地域づくりに貢献した旨で国土庁長官賞を受賞。
1994	6	瑞浪市内で起きた水道管の事故により、多治見市、土岐市、瑞浪市で断水となる。
		国道19号内津峠バイパスが完成する。
		精華公民館が新設される。鉄筋コンクリート2Ｆ　1,266.72㎡
		脇之島児童センターが新設される。　鉄筋コンクリート2Ｆ　456.16㎡
		たじみ陶生苑（特別養護老人ホーム）が新設される。 　鉄筋 コンクリート　4,427.78㎡
		鈴木蔵氏が、重要無形文化財（人間国宝）に指定される。
		食器洗浄センターが新設される。鉄骨造　地下1階　地上2階　2,758.05㎡
		テレホンガイドシステムが導入される。
		中学生がテラホートにホームステイする。
		婦人団体の代表者がテラホートを訪問する。
		日中友好協会が中国を訪問し、友好交流を行う。
		中国江蘇省宜興市と友好交流の意見書をとりかわす。
1995	7	青少年国際交流使節団オーストラリアへ派遣
		加藤卓男氏が、重要無形文化財（ 人間国宝　）に指定される。
		加藤卓男氏が、多治見市名誉市民に推挙される。
		国際陶磁器フェスティバル美濃’95が開催される。
		駅前サービスセンターが開設される。
		第4次総合計画基本計画の見直しを実施
		多治見市行政改革大綱が策定される。
1996	8	幼稚園全園において、３歳児保育を開始（4月）
		高齢者能力開発センターが新設される。（5月）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1996	平成8年	加藤卓男氏が、名誉県民に推挙される。
		総合スポーツ施設として陸上競技場の改修完成。（7月）
		サンホーム滝呂が新設される。（7月）
		地区事務所とのオンライン化が実施される。
		「たじみのうた」が公開審査により選ばれる。（8/3）
		市街化区域及び市街化調整区域の設定（＝線引き）がされる。（10/1～）
1997	9	指定ごみ袋制スタート（1月）
		多治見市文化振興事業団設立（3月）
		市役所機構改革が実施される。（4月）
		まなびパークたじみオープン（4月）
		鉄骨鉄筋コンクリート・一部鉄骨造　地下2階地上8階建　3,526.21㎡
		学校教育（中学校）において「ほほえみカウンセラー」を新設（4月）
		駅前事務所新築移転（4月）
		個人情報保護制度スタート（4月）
		夜間在宅当番医制度の確立（6月）
		第1回「みんなでてりゃあ夏まつり」開催（8月）
		複合型の福祉施設ふれあいセンター姫オープン（8月）
		郵政省のマルチメディアモデル市役所展開事業に採択（10月）
		クラフトデザイン’97in多治見開かれる（11/28～12/7）
1998	10	情報公開制度開始　（1月～）
		国道248号線北バイパス　暫定開通（２車線）　（3月）
		平和滝呂線完成　供用延長 3,166m、　幅員 4m　（3月）
		「多治見市障害者計画（10～16年度）」を策定（3月）
		根本地区事務所オープン　73㎡　鉄骨造・平屋建（4月）
		「たじみ男女共同参画プラン」を策定（実施4月～）
		美坂保育園で0歳児保育を開始（4月）
		廿原・諏訪・三の倉地区のコミュニティバス運行を開始
		（民間バス路線廃止 9月末日、　スクールバスを統合 H11年4月～）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1998	平成10年	共栄保育園に子育て支援センターを併設（4月）
		環境基本条例 制定（9月）
		第5回 国際陶磁器フェスティバルを開催（10月）
		第5次多治見市総合計画策定開始（8月）　　市民委員会 設置（9月）
		防災行政無線にて「たじみのうた」の放送を開始
		ＦＭ PiPi 開局（10/1）
		第三セクター　（株）エフエムたじみ　3月に設立　資本金9,000万円
		郵政省のテレトピア構想の地域指定を受ける。（10月）
		市役所内でグループ制導入　（10月）
		市営住宅「国京団地」建て替え　第１期分完成（12月）
		2棟3階建　面積合計2,977.62㎡
1999	11	第3次行政改革大綱の策定（2月）　行革大綱実施計画「Gプラン」策定（4月）
		「地域振興券」が交付される（3月）
		オリベストリート第三セクター（株）「華柳（はなやぎ）」設立（3月）
		循環型社会システム構想 策定（3月）
		「中心市街地活性化基本計画」策定（3月）
		喜多町西遺跡公園 供用開始（3月）
		多治見駅北土地区画整理事業 県都市計画決定（4月）
		ICカードを使った住民票写し・印鑑登録証明書の自動発行業務を試験的に
		開始（5月）
		ごみ分別細分化モデル事業開始（23分別）（5月）
		陶都中学校校舎竣工（5月）　鉄筋コンクリート造　４階建　延べ面積 6,956.86㎡
		CATV「おりべネットワーク」が開局（6月）
		「都市計画道路網構想」策定（8月）
		「第14回 国民文化祭・ぎふ99」開催。（10月23日～11月3日）
		合唱の祭典、オリベフェスティバル、陶磁器産業フェア
		介護保険制度の要介護認定を開始（10月～）
		第5次総合計画策定のための地区懇談会を開始。12校区会場（10月～11月）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
1999	平成11年	多治見駅前の電線地中化、バリアフリー工事開始（10月～）
		「たじみ子ども議会」を開催。（12月）
2000	12	笠原町とICカードを用いた証明書等の相互自動発行業務開始（1月）
		ごみ23分別による資源ごみ収集が市内全域で開始される。（4月）
		県内初のファミリーサポートセンターが総合福祉センター内に設置される（4月）
		市制60周年記念メイン事業「みんなでてりゃあ夏まつり」開催（7月）
		全国高校総合体育大会（インターハイ）開催。（8/1～8/12）
		ボクシング、男子バレーボールの２会場となる。
		「たじみ女性議会」開催（8月）
		9月豪雨災害にみまわれる（9/11～9/12）
		住宅で床上浸水79棟、床下浸水52棟　（H13年1月9日集計）
		製販一体型集客交流施設「たじみ創造館」がプレオープン（12月）
		情報センターが旧社会保険事務所２階にオープン（12月）
2001	13	「住宅マスタープラン」が策定される。（3月）
		「都市計画マスタープラン」が策定される。（3月）
		第5次多治見市総合計画スタート（4月～）　平成13年度～平成22年度
		製販一体型集客交流施設「たじみ創造館」がグランドオープン（4月）
		インディアナ州立大学音楽部による演奏会を開催（5月13日）
		重症心身障害児ショートステイ事業開始（6月）
		リモートセンシングシステム構築（7月29日～）
		緊急告知情報システムの稼動（8月～）
		CATVおりべチャンネルでのテロップによる災害情報等の告知
		多治見中学校の新校舎が完成（竣工式9月8日）
		災害時に備え、8ヶ所に監視カメラを設置
		TMO「多治見まちづくり株式会社」設立（12月18日）
2002	14	「たじみITタウンカード」の導入（2月）
		多治見中学校　県内初「平成14年度公立学校施設表彰」文部科学大臣奨励賞
		受賞（3月）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
2002	平成14年	土岐川観察館　旧社会保険事務所　1階にオープン（4月）
		「一般廃棄物埋立税条例」施行　「埋立税」導入(4月)
		年代別の行動目標を掲げた「たじみ健康ハッピープラン」スタート（4月）
		「市之倉さかづき美術館」市之倉町にオープン（4月）
		多治見市政を綴った書籍「挑戦する都市＝多治見市＝」を出版（5月）
		「環境マップ」のインターネット公開（6月）
		東濃西部合併協議会　発足（7月）
		音羽明和線「宝光橋」開通　（7月）
		昭和21年に刊行された「広報たじみ」8月15日号で発行通算2000号（8月）
		「セラミックパークMINO」東町にオープン　（10月）
		国際陶磁器フェスティバル美濃’02　セラミックパークMINOで開催（10月～11月）
2003	15	スローライフ月間　IN　多治見　みちくさウォーク、講演会を開催（2月）
		多治見市市民活動交流支援センター　多治見駅前（本町）にオープン（3月）
		池田保育園　移転新築（4月）
		新焼却場本格稼動　ごみ分別変更（4月）
		永保寺　本堂焼失（9月）
		「多治見市子どもの権利に関する条例」制定（9月）
		「多治見市福祉基本条例」制定（12月）
		「多治見市をごみの散らばっていないきれいなまちにする条例」制定（12月）
2004	16	「多治見市、瑞浪市、土岐市及び笠原町の合併に関する投票方式による住民意向調査」の結果を受け、3市1町の合併は「否」。合併協議会廃止
		多治見市起業支援センター開設（4月）
		第3回環境首都コンテストにおいて全国で1位となる（4月）
		国道248号南バイパスの平和トンネル貫通（5月）
		第5次多治見市総合計画（改訂版）基本構想作成（9月）
		災害支援で職員を現地派遣（11月） 　美濃市、高山市（台風23号）　長岡市、小千谷市（新潟地震）
		多治見市・笠原町合併協定調印（12月）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
2005	平成17年	多治見市名誉市民であり、人間国宝の加藤卓男氏逝去（1月）
		13番目の消防分団として根本分団を設立（4月）
		拳銃強奪事件が発生（5月）
		「愛・地球博」において多治見市のスローライフの取り組みを紹介（6月）
		図書館分館を改装し、子ども情報センターを開設（7月）
		多治見市民プールの営業を停止し、昭和・精華小学校のプールを開放（7月）
		ごみ袋とごみ搬入手数料を改正（7月）
		国道248号南バイパスの取付道路が完成（7月）
		前多治見市長の加藤直樹氏逝去（11月）
		飯田市、高浜市と災害時の相互応援協定を締結（11月）
		笠原町の閉町式を行う（12月）
		坂崎重雄氏が、多治見市名誉市民に推挙される
2006	18	土岐郡笠原町と合併し、新多治見市が誕生（1月）
		小泉公園、喜多緑地公園が完成（3月）
		滝呂小学校が移転新築（4月）
		小中学校で２学期制の導入（4月）
		27施設が指定管理者制度へ移行（4月）
		国道248号南バイパスが全線開通（8月）
		合併を記念して、「ＮＨＫのど自慢」の公開生放送を開催（9月）
		多治見市市政基本条例が成立（9月）
		多治見市障害者自立支援条例を制定（10月）
2007	19	第6回環境首都コンテストで全国7位
		8月16日、最高気温が40.9度を記録し、74年ぶりに観測史上最高気温を更新
		市民参加条例、パブリック・コメント手続条例を制定
		多治見南北駅前広場やながせ商店街などを「美化推進重点地区」に指定
		多治見駅南北駅前広場を岐阜県で初めて路上禁煙地区に指定
		健全な財政に関する条例を制定
2008	20	第6次総合計画がスタート（平成20年度～平成27年度）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
2008	平成20年	30人程度学級を中学３年生に導入
		国際陶磁器フェスティバル美濃'08が開催される（会期8/1～9/30）
2009	21	11月1日、JR多治見新駅舎と南北通路が完成、利用開始
		12月議会で市民投票条例、是正請求手続条例可決
2010	22	8月 1日　多治見市制施行70周年
		10月1日　市内の公共施設を敷地内禁煙とした
		加藤孝造氏が、重要無形文化財（人間国宝）に指定される
2011	23	東日本大震災が発生、被災地に災害支援隊派遣（3月～）
		南姫小学校体育館完成（3月）
		台風15号により甚大な被害を受ける（9月20日）床上浸水159棟、床下浸水181棟
		国際陶磁器フェスティバル美濃'11が開催される（会期9/16～10/23）
2012	24	東日本大震災復興支援のため職員を派遣（4月～）
		美濃焼ミュージアム開館（4月）
		新市民病院が開院（8月1日）
		第67回国民体育大会（ぎふ清流国体）が開催される（9月～10月）
		空手（正式競技）、軟式野球（公開競技）、
		ドッチビー・オリエンテーリング（デモンストレーション競技）の会場となる
		アマゾン多治見フルフィルメントセンター開所
		鈴木藏氏が、多治見市名誉市民に推挙される
		複合施設根本交流センター完成（3月）
2013	25	うながっぱのききょうバスが運行開始（4月）
		多治見市民病院のブリッジ開通式（5月）
		池田小学校の竣工式（5月）
		東日本大震災復興支援のため職員を派遣（6月～）
		南姫小学校プールの竣工式（6月）
		多治見駅北庁舎の起工式（7月）
		多治見山吹テクノパークにトヨタ自動車(株)多治見サービスセンター竣工（7月）
		加藤孝造氏が、多治見市名誉市民に推挙される（8月）

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
2013	平成25年	多治見市消防団女性消防隊が発足（9月）
		東京ディズニーリゾート・スペシャルパレードが、「第43回多治見まつり」に参加（11月）
		多治見駅北立体駐車場が完成、417台収容（12月）
2014	26	多治見元気高齢者TGK48を結成（5月8日）
		国際陶磁器フェスティバル美濃'14が開催される（会期9/12～10/16）
		「多治見市美濃焼を使おう条例」制定（8月）
		総合体育館、文化会館などの施設命名権の事業者が決定（12月）
2015	27	多治見駅北庁舎の竣工式・内覧会、供用開始する（1月）
		名誉市民の故坂崎重雄氏の追悼式を行う（5月）
		田中恒成氏の世界王者（世界ボクシング機構（ＷＢＯ）ミニマム級）を称え、多治見市栄誉表彰式及び世界王者祝賀会を開催（7月）
		路線バス昼間運賃割引制度（200円バス）の開始、多治見駅南広場で出発式（10月）
2016	28	星ケ台保育園が開園（3月24日）
		新火葬場（華立やすらぎの杜）が供用開始（地上2階、火葬炉6炉、多目的炉1炉、式場、駐車台数143台、駐輪台数12台）（4月1日）
		多治見市モザイクタイルミュージアムが開館（6月4日）
		虎渓用水広場が完成（6月26日）
2017	29	多治見高等学校が第89回選抜高等学校野球大会に出場（3月20日）
		国際陶磁器フェスティバル美濃'17が開催され、眞子内親王殿下が御成り（9/14～15）
		東美濃ナンバー導入に向けての協議会発足（10月20日）
2018	30	多治見市モザイクタイルミュージアムが開館2年で入館者30万人達成（４月）
		保育園、幼稚園、小中学校の空調機整備計画が決定（9月）
2019	31	精華小学校附属愛児幼稚園竣工（3月）
	令和元年	市内全幼稚園、保育園、小・中学校でエアコン整備完了（8月）
		望まないタバコの被害から市民を守る条例の制定（9月）
2020	2	第7次総合計画後期計画スタート

西暦	年　号	主　な　で　き　ご　と
2020	令和2年	複合施設「小泉交流センター」「精華交流センター」開館（4月）
		8月1日　多治見市制施行80周年
2021	3	小泉小学校竣工（4月）
		「やくならマグカップも」テレビアニメ放送（第1期･･･4月、第2期…10月）
		食育センター竣工（7月）
		田中亮明氏、多治見市初のオリンピックメダル獲得
		（2020東京オリンピックボクシングフライ級　銅メダル）（8月）
		国際陶磁器フェスティバル美濃‘21開催（9月～10月）
2022	4	㈱華柳、多治見まちづくり㈱、（一社）多治見市観光協会が組織統合し、
		たじみDMO（（一社）多治見市観光協会）スタート（4月）
		タイル名称統一100周年（4月）
		土岐・多治見北部連絡道路開通（4月）
		多治見駅南地区市街地再開発事業竣工（11月）
		コロナ禍においての物価高騰に対する市民生活支援実施（11月）
2023	5	県重要無形文化財の保持者に認定　七代　加藤幸兵衛氏（2月）
		市無形文化財の保持者に認定　株式会社藏珍窯（5月）
		名誉市民　故加藤孝造氏　追悼式（7月）
		市無形文化財の保持者に認定　安藤　工氏（9月）
		多治見市子どもの権利条例制定20周年（11月）